地震の揺れがひとまず収まったらまず何をするか？

■災害時に外出している家族の安否確認

災害時は、通信回線が大混雑（輻輳）して、一般の電話はつながりません。　外出している家族等との安否確認には、ＮＴＴの災害用伝言ダイヤルサービス等を活用しましょう。

ＮＴＴの災害用伝言ダイヤルサービスの使い方は、別の防災行動基準「133 災害用伝言ダイヤル（１７１）の使い方」を参照してください。

■救援を求める

もし、家具の転倒などで負傷して動けないときは、呼子等で近隣の助けを呼んでください。

また、中央の森弐番街自主防災会は、安否表示プレートが掲示されていないお宅には、ドアーをノックして声かけしますので、大声で助けを求めてください。

■安否表示プレートの掲示

中央の森弐番街自主防災会は、大地震終息後に災害ボランティアの方々とともに居住者のみな様の安否確認を行います。

「**安否表示プレート**」を玄関ドアーの外側に貼り出してください。

《安否表示プレートの表裏》

■周囲の状況の確認

大地震直後は停電や通信回線の大混雑（輻輳）するため、テレビ・スマホ・携帯電話・パソコンは使えません。

外部の状況確認は「携帯ラジオ」（予備電池を備蓄）で、近隣の状況確認は「中央の森弐番街災害対策本部」（円形広場または集会所に設営）を訪れてください。

以　上

作成年月日：　２０１７年4月9日